

# 免疫仕組みと進化紹介

## あす 食事の重要性を解説

19日午後1時半から甲府市武田の同大甲府東キャンパス(A2-21)で行われる。

医学部の中尾篤人教授(免疫学)が「食と免疫」

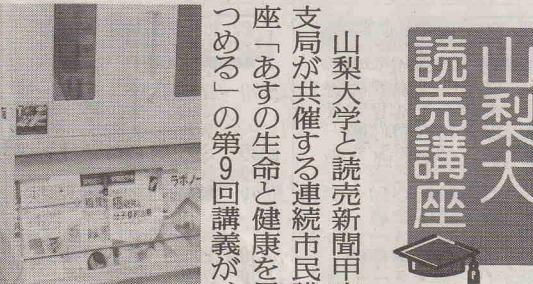
免疫はウイルスや細菌などの病原体から体を守る重要な仕組み。排せつ行為や汗の分泌、涙を流すのも免疫機能の一環で、花粉症などのアレルギー症状も免疫に起因する。講義では、こ

うした免疫の働きを説明した上で、免疫の代表格と言える血液中の白血球について解説し、免疫の進化の歴史をさかのぼる。



「生物の免疫は多様な食生活で進化してきた」と話す中尾教授(14日、中央市の山梨大医学部で)

中尾教授によると、哺乳類が誕生する以前、魚類が歯や舌をつけ、様々な食物を摂取するようになつた頃から生物の免疫は大きく進化していく。書を



講義は90分。事前申し込みしなくとも聴講でき、無料。問い合わせは同大教務課(0555-2220-8043)へ。詳細は同大ホームページでも確認できる。

中尾教授は「食事は免疫を取り込み、免疫を進化させてきた種が生き残ってきた」という。